

## 事後評価調書

I 事業概要						
事業名	農業農村整備事業（水環境整備事業）					
地区名	ちよくしいけ 勅使池地区					
事業箇所	豊明市					
事業のあらまし	<p>豊明市の北西部に位置する勅使池は、水田をかんがいする農業用ため池であり、用水源として重要な役割をはたしている。</p> <p>しかし、農村地域の都市化や混住化が著しく、ゴミの不法投棄や森林、農地の減少により自然環境が悪化してきた。また長年の波浪により、池護岸に崩れが生じており維持管理に支障を来していた。</p> <p>このため勅使池の外周を巡る護岸整備と併せ、管理道路を築造し適正な保全・管理を行うこと、さらに、親水空間を有した水辺環境整備を行うことによって、生態系の保全・回復や地域住民と都市住民の交流・憩いの場とすることを目的として、平成19年度から水環境整備事業を実施し、平成24年度に完了した。</p>					
事業目標	<p>【達成（主要）目標】 農業水利施設及び農村環境の保全を図り、豊かで潤いのある生活環境を提供する。</p> <p>【副次目標】 —</p>					
事業費	事業費		内訳			
	6.0億円		■工事費 5.7億円、口用補費 億円、■その他 0.3億円			
事業期間	採択年度	平成19年度	着工年度	平成20年度	完成年度	平成24年度
事業内容	<p>親水施設 1式（親水護岸 1,770m 等） 利用保全施設 1式（管理道路 1,736m 等）</p>					
II 評価						
① 事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】 管理道路を整備したことによって農業水利施設の保全管理が容易となり、適切な維持管理が行えるようになった。市の外部発注により定期的に草刈清掃等行われ定期的に花壇にも植栽され環境が保全されている。さらに生態系に配慮した親水施設等の整備を行ったことにより、希少生物のウキシバも繁殖しており生態系の保全もされている。</p> <p>管理道路（散策路）は、散歩コースのひとつとなっており、散歩しながら水辺散策や野鳥の観察が行われている。定期的にウォーキングイベントや野鳥観察会等の催しも行われ、周辺住民の憩いの場となっており地域の交流の場として利用されている。</p> <p>【達成状況に対する評価】 本事業により管理道路を整備したことにより、ため池の適切な保全・管理が図られた。池周辺の環境整備により地域住民の憩い・交流の場として活用されるようになり、様々な地域活動をとおして地域コミュニティが活性化されたと評価できる。</p>				
	2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】 —</p> <p>【達成状況に対する評価】 —</p>				

Ⅲ 対応方針	
今後の事後評価の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、今後の事後評価は不要である。
改善措置の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、改善措置は不要である。
同種事業に反映すべき事項	今後ともよりよい整備を行うためには、地域住民との意見交換を通じて、地域の体制や特性を反映し、地域の状況に即した整備が必要である。